

仕様書別表及び補足事項

1 機器類の台数

品 名	台数	備考
プリンタ（高速機）	3 台	
フィニッシャー（高性能型）	1 台	プリンタと連結すること。
フィニッシャー（通常型）	2 台	プリンタと連結すること。
印刷制御システム	1 台分	
印刷制御用端末	1 台	

2 プリンタ（高速機）3台について

プリンタ（高速機）について、以下の要件を満たすこととする。

No	項目	要件	備考
1	種別	・カラープリンタ	レーザー、インクジェットは問わない。 インクジェットの場合、油性顔料であること。
2	印刷速度	・A4片面印刷時、カラー及びモノクロ印刷時共に毎分150頁以上の印刷が可能であること。	
3	対応OS	・Windows10、Windows11	
4	印刷解像度	・モノクロ時600dpi×600dpi以上 ※バーコード（NW7、code128、カスタマーバーコード）の印刷実績があること。また、eLQRコードの印刷規格（300dpi以上）に対応すること。 ※バーコード印刷は、プリンタの中でバーコードに変換するのではなく、イメージデータ時点で既にバーコードが記載されたものを印刷することを想定している。	
5	内蔵RAM	・4GB以上	
6	内蔵SSD	・256GB以上ユーザーが使用できること。	
7	耐久性	・賃貸借期間（60月）保守が可能なこと。 ・保守に関する費用（部品代、技術料、出張費等）は機器代に含めること。	
8	有線LANポート	・1000BASE-T以上のLANポートを2ポート装備し、TCP/IPに対応していること。	
9	電源	・100V電源で稼働可能であること。	
10	両面印刷	・自動両面印刷が可能であること。	
11	対応用紙サイズ	・最大用紙サイズがA3まで対応できること。 ・不定形用紙の印刷に対応すること。	
12	用紙種類	上質紙、再生紙、穴あき用紙、カットされた応用用紙等	
13	用紙カセット及び手差しトレイ等	・用紙カセットを3つ以上有し、かつ手差しトレイ等を1つ以上 ・手差しトレイは不定形用紙の利用が可能であること。	用紙カセットは1つあたりA4用紙が500枚以上入ること。
14	大容量給紙ユニット	トレイ（ホッパ）1つで4,000枚以上給紙可能なトレイ（ホッパ）を必須とする。	

15	印刷機能	・PCから印刷指示したスプールデータをプリンタ側で一旦保持し、オペレーターがプリンタ側で出力するデータを選択し、出力できること。また、データは複数保持できること。 ※各機器において、スプールデータを共有する必要はない。	
16	印字位置調整機能	・上下左右2cm以上印字位置をずらして印刷できること。	
17	コピー機能	・必須としない。	
18	スキャン機能	・必須としない。	
19	発報装置	・アラート情報を監視センターに発報するための装置を附帯すること。 ・SIMカードが必要な場合は、台数分附帯すること。	
20	その他	・45mm×90mm程度の透明保護ラベルを台数分受託者にて用意し本市の用意する管理シールの上から貼付すること。 ・保守連絡先、受付時間を記した機器保守用シールを受託者にて準備し、稼働に影響を与えない場所に貼り付けること。また、機器保守用シールを十分に覆うことのできる大きさの透明保護ラベルを事業者にて用意し、機器保守用シールの上から貼り付けること。	

3 フィニッシャー（高性能型1台、通常型2台）について

フィニッシャーについて、以下の要件をそれぞれ満たすこととする。

No	項目	高性能型（1台）	通常型（2台）
1	排紙トレイ	・3,000枚排紙トレイに出力できること。	・1,000枚排紙トレイに出力できること。
2	ステープル機能	・1か所留め、2か所留め、中綴じができること ・100枚綴じられること。	・1か所留め、2か所留めができること ※中綴じは必須としない。 ・50枚綴じられること。
3	穴あけ加工	・2穴、4穴が出来ること。	・必須としない。
4	シフト機能	・印刷物の部ごとにシフトできること。	・印刷物の部ごとにシフトできること。

4 印刷制御システム（1台）について

印刷制御システムについて、以下の要件を満たすこととする。

No	項目	要件	備考
1	印刷高速化機能	・大量データ印刷を実施にあたり、データ転送速度削減のため、印刷データを直接作成できること。	
2	レイアウト機能	・両面印刷や原稿サイズ、原稿の向きを変更できること。	
3	給紙・排紙機能	・ページ毎にトレイを指定できること。 ・逆順に印刷できること。	
4	イメージ処理機能	・カラー/モノクロを変更できること。 ・解像度を変更出来ること。 ・印刷濃度を調整できること。 ・バーコードの領域を指定できること。	

5	フォーム機能	・作成した帳票のレイアウトを印刷データと合わせてオーバーレイ印刷できること。	
6	スプール機能	・印刷ジョブをスプールできること。	
7	通知機能	・ジョブ処理時（完了時等）に通知する機能を有すること。	

2 印刷制御用端末（1台）について

印刷制御用端末について、以下の要件を満たすこととする。なお、**印刷制御システムが以下の要件以上のものを必要とする場合は、システムの要件を満たした端末とすること。**

No.	項目	内容	備考
1	C P U	Intel Core i7またはCore7以上 動作周波数 2.00GHz以上	
2	メインメモリ	16GB以上	
3	内蔵S S D	512GB以上	S S Dとすること。
4	内蔵光ディスクドライブ	—	必須とはしない
5	外部ディスプレイインターフェース	標準（タイプA）のHDMI端子×1	
6	有線L A N	2ポート	1000BASE-T/100BASE-TX 1ポートは内蔵されていること。 もう1ポートは内蔵又はUSBポートにドックを接続する方式も可とする。
7	内蔵無線L A N	必須としない。	
8	内蔵U S Bポート	3ポート以上	Type-Aを2ポート必須。 Type-AについてはUSB規格3.1×1ポート以上を含む。 有線L A Nポートのうち、1ポートをドック接続とする場合は、3ポート用意すること。この場合、3ポート目はType-A又はType-Cとする。
9	内蔵カメラ	必須としない。	
10	形状	ノートブック型またはデスクトップ型	デスクトップ型の場合、ディスプレイ及びキーボードを含めることとする。
11	ディスプレイ	カラー液晶 15.6インチ以上	フルHD以上
12	キーボード	JIS配列に準拠していること	
13	マウス	LED式ホイールマウス	USB接続
14	OS	Windows 11 pro	version 25H2（64ビット版） ※納入時点において、最新版（26H2）等が発表されている場合、別途協議の上、決定するものとする。

3 プリンタ本体及び付属品に関する補足事項

- (1) 5年リース期間内に必要となる定期交換部品（定着ユニット、転写ユニット、廃トナーユニット、ローラーユニットなど）、消耗品（インク、トナー、ステープル針及び用紙を除く本プリンタに係る全ての消耗品のこと。）及び交換作業費用は全て本調達経費に含めること。なお、部品交換作業は、一般ユーザーが容易に交換可能な設計となっており、職員による交換が補償の適応外とならないのであれば、部品送達によるユーザー交換とすることができるものとする。

(2) インク/トナーカートリッジ等について

ア インク/トナーカートリッジについては、原則としてメーカー純正品（メーカー指定のリサイクル品を含む）を利用することとする。

イ 使用済みインク/トナーカートリッジについては、メーカー側においてリユース又はリサイクルする仕組みがあり、かつインク/トナーカートリッジの購入の有無に関わらず無償で使用済みインク/トナーカートリッジを回収する仕組みが確立していること。また使用済みインクボトルについては、容器包装リサイクル法を適用して産業廃棄物として処理できること。

ウ A4 普通紙に片面印刷（印刷率 5 %）した場合のインク又はトナーカートリッジ（メーカー純正品）の印刷可能枚数から算出した 1 枚当たりの価格が、カラー 1. 5 円（税抜）、モノクロ 0. 6 円（税抜）以下であること。また、その根拠をカタログ値等で示すこと。カタログ値での説明が難しい場合は、賃貸借契約期間において、該当価格に見合う単価でインクカートリッジ（メーカー純正品）を提供可能な販売店及びその購入単価（税込）を書面で示すこと。

なお、この場合の販売店は、本市の登録業種「物品」において、「事務・学校・保育用品、教材」の「コンピュータ関連用品」に登録していること。

(3) マニュアルを電子媒体にて提供すること。